

2018年度 学士入学試験 転部・転科試験 科目等履修生選考 問題

早稲田大学政治経済学部

政治学（政治学科）

次の問題1・2に答えよ。解答はそれぞれの問題の所定の解答用紙に記入せよ。

問題1. 次のA～Dの中から2つを選択して、一つの問いにつき20行前後で答えよ

- A. ハンナ・アーレントの権力の構想について説明しなさい。
- B. アイザイア・バーリンの積極的自由の構想について説明しなさい。
- C. ヨーゼフ・シュンペーターのデモクラシーの構想について説明しなさい。
- D. ジョン・ロールズのリベラリズムの構想について説明しなさい。

問題2. 以下の1～3のすべてに答えよ。

- 1. 選挙において個人はさまざまな判断基準から投票を決定する。個人の投票判断基準に関する主要理論を説明せよ。
- 2. 「大きな政府」が進展する中で、国会の役割はどうあるべきか。具体的事例を挙げながら論じなさい。
- 3. 日本の政官関係の特質と変遷について概説せよ。

以上